

カリキュラム

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社日本能率協会コンサルティング

(A) バックオフィス	AI(人工知能)活用
新技術活用	

コースのねらい	AI(人工知能)の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間(H)
	1	AI(人工知能)の概要	・AIとは ・学習と推論 ・学習済みモデル【ワーク(演習)あり】 ・生成AI ・従来のAIと生成AIの違い、注目される理由 ・マルチモーダルAI【ワーク(演習)あり】	2.0
	2	AIの活用事例と今後の展望	・生成AIの活用事例【ワーク(演習)あり】 生成AIの生成物(テキスト・画像・音声など)を活用する事例を紹介する。 ・AIの具体的な活用事例【ワーク(演習)あり】 AIの活用シーンを技術別(画像認識、動画解析など)で紹介する。 技術が使用されているところだけでなくビジネスモデルも学習する。 ・最近の学習済みモデルの動向 経営資源と学習済みモデルの関係を学び、最近の動向とモデル利用のアプローチを学習する。 ・生成AIの活用方法とAPI連携【ワーク(演習)あり】 AIや生成AIを単体で使用するだけでなく、他の様々な情報と連携させて活用する注目されている技術を学び、演習する。 ・AIの今後の展望 ・具体的に自社工程で活用するための準備	4.0
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント
AIの理論的な内容(ニューラルネットワーク、ディープラーニング)を概要から外し、「生成AI」の内容を多く含む内容にて編成しました。 また、学習済みモデル、API連携といったAI技術を活用し、サービスに取り入れるための内容も盛り込み、新たなビジネスモデルや活用事例を多く取り入れています。

講師から一言
今の世の中で、AIで何ができるのか、どう仕事の中で使えるのかなど、あなたの身近にある、そしてすぐに使える内容を誰にもわかるようにお話します。